

バークレイズ・ピーエルシー クロフォード・ギリス氏を業務執行権の無い取締役役に任命

バークレイズ・ピーエルシーおよびバークレイズ・バンク・ピーエルシー（以下「バークレイズ」）は、クロフォード・ギリス氏を2014年5月1日付で業務執行権の無い取締役および取締役会報酬委員会委員に任命することを発表いたしました。ギリス氏は今後サー・ジョン・サンダーランドの後任として、取締役会報酬委員会委員長に就任する予定です。ギリス氏の取締役会報酬委員会委員長就任日は職務の円滑な引き継ぎを前提に後日決定されます。

ギリス氏は国際経営コンサルタント会社のベイン・アンド・カンパニーを皮切りに、30年以上にわたりビジネスと経営に携わってきました。ベインでは2001年から2005年にかけて欧州部門マネージング・ディレクターを務めた他、在籍中は英国、欧州諸国、北米の様々なセクターの大手企業を担当しました。2007年にはスタンダード・ライフ・ピーエルシー取締役会に加わり、現在に至るまで報酬委員会委員長を務めています。また、法律事務所のハモンズ（現スクワイヤ・サンダース）会長（2006-09年）、コントロール・リスクス・グループ・ホールディングス・リミテッド会長（2007-11年）、先進医療機器会社のタッチ・バイオニクス会長（2006-11年）を歴任した後、2012年、MITIEグループ・ピーエルシー取締役会に加わりました。

ギリス氏はイングランドおよびスコットランドの公的機関でも要職を歴任してきました。2002年から英国貿易産業省の独立委員を、2003年からは同省の監査・リスク委員会委員長を、どちらも2007年まで務めました。その後ロンドンの英国産業連盟会長を経て、現在はスコットランド開発公社総裁を務めています。

今回の任命について、グループ会長のサー・デビッド・ウォーカーは次のように述べています。「ギリス氏にバークレイズの取締役会に加わることを承諾していただき、大変嬉しく思っています。戦略や公的部門に関する経歴に加え、金融サービス業を含め、様々な業種で培った豊富な経験を生かしてくれるものと期待しています。」

ギリス氏が上場会社で務める現役職は、スタンダード・ライフ・ピーエルシーの業務執行権の無い取締役およびMITIEグループ・ピーエルシーの業務執行権の無い取締役です。

本件に関するお問い合わせ先:

バークレイズ

インベスター・リレーションズ

チャーリー・ローゼス

+44 (0) 20 7116 5752

メディア・リレーションズ

ジャイルズ・クルート

+44 (0) 20 7116 4755

バークレイズについて

バークレイズは、個人・法人向け銀行業務、クレジットカード、投資銀行業務、資産管理業務などさまざまな金融サービスを欧州、米州、アフリカ、アジアといった地域で展開している世界有数の金融機関です。バークレイズは、人々が目標を実現できるよう、正しい方法で手助けをすることを目標としています。300年以上の歴史と銀行としての専門性を備えたバークレイズは、50カ国で約14万人もの従業員を擁しています。世界中のお客様に、為替、融資、投資、資産管理などのサービスを提供しています。より詳細な情報は、グループのウェブサイト www.barclays.com をご参照ください。

本稿は、バークレイズ・グループが2014年4月15日に発表した英文、「Barclays PLC Crawford Gillies appointed as non-executive Director」の日本語抄訳です。その正確な内容につきましては、原文である英文リリースをご参照ください。本稿と原文において齟齬がある場合には原文が優先します。リリース原文は <http://group.barclays.com/> のニュースセクションにてご覧いただけます。